

令和6年度ホタテガイ採苗情報（第4報）

令和6年4月24日

発行：岩手県水産技術センター

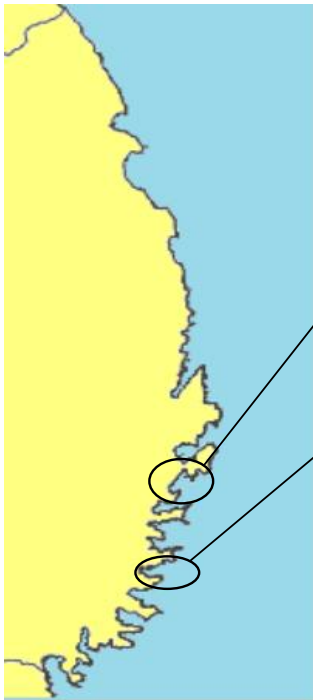
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



ラーバの出現数が前回（4/15）より減少しました。
ホタテガイの付着稚貝はまだ見られません。

< 調査結果の概要 >

- 4月23日の唐丹湾の10m深水温は15.6℃、透明度は7mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが18個/m³（昨年同時期：66個/m³）、200μm以上の大型のラーバが10個/m³（同：2個/m³）出現しました。
- その他のラーバ出現数は、ムラサキガイが7個/m³、キヌマトイガイが7個/m³、エゾシカゲガイが15個/m³でした。
- 付着稚貝は見られませんでした。
- 大型のホタテガイラーバは昨年同時期よりも多いですが、全体的な出現数は少ない状況です。引き続き、採苗器の準備を進めてください。



船越(大沢川) 4/23 15.3℃
2個/m³ 0個/m³
4/16~4/23 0個/袋

唐丹 4/23 15.6℃
18個/m³ 10個/m³
4/15~4/23 0個/袋

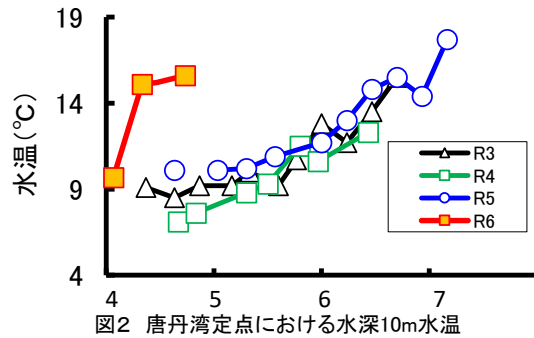


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

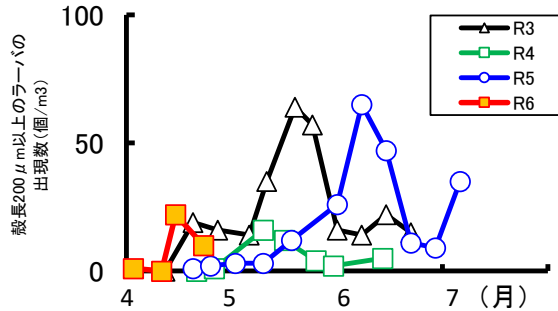


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

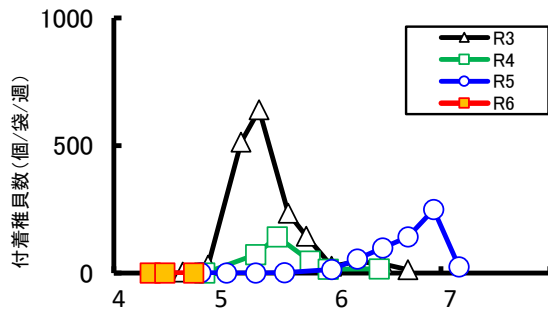


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着

次報は、5月2日頃に
発行する予定です。